



第36回

啄木資料展

展示資料目録

テーマ展示：啄木と家族の道程

岩手県立図書館 4階企画展示コーナー

2024/10/27(日)～2025/1/19(日)

※10/31(木)、11/29(金)、12/27(金)、12/29(日)～1/3(金)は休館

岩手県立図書館



〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通 1-7-1

いわて県民情報交流センター アイーナ内

TEL 019-66-1730 <https://www.library.pref.iwate.jp/>

はじめに

岩手県立図書館では開館当初から、郷土を代表する作家である“石川啄木”と“宮沢賢治”についての資料を網羅的に収集するよう努めています。新しく収集した資料(図書・雑誌・視聴覚資料等)は、隔年で開催する「啄木資料展」「賢治資料展」で、それぞれ県民の皆様に公開展示しています。

今回の第36回啄木資料展は、第78回読書週間(10月27日～11月9日)にあわせ、前回の展示以降約2年間(令和4年8月～令和6年7月)に、当館が収集した石川啄木関連資料を展示します。併せて、家族や家庭生活が啄木の生涯や作品に与えた影響について紹介するテーマ展示「啄木と家族の道程」を行います。

時代を越えて今日もなお、読み継がれ愛され続けている啄木作品の魅力や世界観、そして彼の生き方を、新旧の資料の中から感じ取っていただければ幸いです。

岩手県立図書館

凡 例

1 収録内容

■新規収蔵啄木文庫編

(1) 令和4年8月1日から令和6年7月31日までの間に当館で収集した石川啄木関連資料(啄木文庫)
—— 88点

(2) 参考資料として、令和4年8月1日から令和6年7月31日までの間に当館で収集した石川啄木関連資料のうち、雑誌など、今回の資料展で展示していない資料 —— 29点
併せて、同期間中に「岩手日報」に掲載された石川啄木関連記事を収録しています。

■テーマ展示編

(1) 「啄木と家族の道程」展示資料 —— 59点

(2) 参考資料として、解説文

※取り上げた人物の名前の表記は、本名・雅号など複数ある場合がありますが、煩雑さを避けるため、最も一般的と思われる表記に統一しました。

2 記載順、記載事項について

(1) 新規収蔵啄木文庫編は書名読みの50音順、テーマ展示編は概ね展示順に掲載しました。

(2) 請求記号とは、当館の整理記号(ラベル記号)です。

K201
= 1
1

例) タク=啄木文庫 K=郷土資料 S=雑誌 KS=郷土雑誌

(3) 「館外貸出」の欄に“○”が付いているものは、貸出可能な資料です。ただし展示期間中の貸出はできません。新規収蔵啄木文庫の貸出可能資料は、貸出用の複本がございますので、3階郷土資料カウンターにお問い合わせ下さい。

目 次

■新規収蔵啄木文庫編

【展示資料】

啄木作品	1
啄木に関する図書	1
啄木に関する図書(一部掲載)	2

【参考資料】

啄木に関する雑誌	6
啄木関係新聞記事索引(岩手日報)	8

■テーマ展示編

【展示資料】

啄木と家族の道程	9
----------	---

【参考資料】

啄木と家族の道程	12
----------	----

【表紙画像】石川啄木肖像写真

【背景写真画像】右上から 父・石川一禎/妻・石川節子/長女・石川房江/義弟・宮崎郁雨とその妻ふき子

『啄木写真帖』(当館所蔵)より

新
規
收
藏
啄
木
文
庫
編



啄木作品

No	資料名	編著者名等	出版者	出版年	請求記号	館外貸出
1	雲は天才である	石川 啄木 著	万里閣	[19--]	タク913.6 /イシ /	

啄木に関する図書

No	資料名	編著者名等	出版者	出版年	請求記号	館外貸出
2	アララギの釋迢空	阿木津 英 著	砂子屋書房	2021.5	タク911.162 /アキ /	○
3	石川啄木	くまの 歩 著 久米 勲 構成 石川啄木記念館 監修	岩手日報社	2023.3	タク910.268 /イシ /	○
4	石川啄木記念館館報 令和3年度	盛岡市文化振興事業 団石川啄木記念館 編集	盛岡市文化振興事 業団石川啄木記念 館	2022.11	タク910.268 /イシ /2021	○
5	石川啄木記念館館報 令和4年度	盛岡市文化振興事業 団石川啄木記念館 編集	盛岡市文化振興事 業団石川啄木記念 館	2023.11	タク910.268 /イシ /2022	○
6	石川啄木と義父堀合忠操	小林 芳弘 著	コールサック社	2023.12	タク910.268 /コハ /	○
7	石川啄木と労働者 「工場法」とストライキをめぐり	碓田 のぼる 著	本の泉社	2023.5	タク910.268 /ウス /	○
8	石川啄木のふれんど・小奴と紡ぐ 人物列伝 その深層心理学的考察	佐藤 文彦 著	柏艚舎 星雲社(発 売)	2022.5	タク910.268 /サ /	○
9	石川啄木・宮澤賢治 直筆「短冊& 油絵」考 改訂第2版	奥州文庫 編集	奥州文庫	2023.6	タク910.268 /イシ /	○
10	歌について 啄木と茂吉をめぐるノート	倉橋 健一 著	思潮社	2022.6	タク911.162 /クラ /	○
11	かくして彼女は宴で語る 明治耽美派推理帖	宮内 悠介 著	幻冬舎	2023.1	タク913.6 /ミヤ /	
12	国際啄木学会研究年報 第26号 (2023)	国際啄木学会研究年 報編集委員会 編集	国際啄木学会	2023.3	タク910.268 /コク /26	○
13	国際啄木学会研究年報 第27号 (2024)	国際啄木学会研究年 報編集委員会 編集	国際啄木学会	2024.3	タク910.268 /コク /27	○
14	佐々木喜善『石川君の記憶』注釈 啄木の伝記を補完する資料の紹介	森 義真 著	[国際啄木学会]	2022.3	タク910.268 /モリ /	○
15	小説啄木と牧水	富永 虔一郎 編著	言視舎	2024.3	タク913.6 /トミ /	○
16	信じて動ぜず 啄木の友となり信仰に生きたサメの 生涯	野村 武夫 著	[野村武夫]	2023.1	タク289.1 /ウノ /	○
17	啄木を殴った男蛮寅の謎に迫る 新 聞でたどった足跡	菅家 健司 著	[菅家健司]	2021.8	タク289.1 /ナカ /	
18	啄木・賢治 8号	啄木月曜会 編集	石川啄木・宮澤賢 治を研究し広める 会	2023.3	タク910.268 /ホウ /23	○
19	啄木・賢治 9号	啄木月曜会 編集	石川啄木・宮澤賢 治を研究し広める 会	2024.3	タク910.268 /ホウ /24	○

No	資料名	編著者名等	出版者	出版年	請求記号	館外貸出
20	啄木と修学旅行 そのルートを辿る	鳥取 邦美 Ⅱ[著]	[盛岡市文化振興事業団石川啄木記念館]	[2022]	タク910.268 /トツ /	○
21	啄木と修学旅行 石川啄木記念館第16回企画展	—	盛岡市文化振興事業団石川啄木記念館	2022ごあいさつ	タク910.268 /タク /	○
22	啄木と節子まるわかり年譜	大室 精一 Ⅱ 編著	桜出版	2022.12	タク910.268 /オオ /	○
23	啄木に想ふ 何すれば其処に彼ありや	木下 一 Ⅱ[著]	木下印刷	2022.6	タク911.168 /キノ /	○
24	啄木によせて歌える 歌曲集	石川 啄木 Ⅱ 作歌 越谷 達之助 Ⅱ 作曲	越谷達之助記念会	[出版年不明]	タク767.08 /イン /	
25	啄木 我を愛する歌 発想と表現	太田 登 Ⅱ 著	八木書店出版部 八木書店(発売)	2022.12	タク911.168 /オオ /	○
26	啄木祭 平成2年	—	[玉山村]	[1990]	タク910.268 /タク /1990	
27	北帰行	外岡 秀俊 Ⅱ 著	河出書房新社	2022.9	タク913.6 /ソト /	○
28	弥彦と啄木 日露戦後の日本と二人の青年	内藤 一成 Ⅱ 著	芙蓉書房出版	2024.2	タク782.3 /ミシ /	○

啄木に関する図書（一部掲載）

No	資料名	編著者名等	出版者	出版年	請求記号	館外貸出
29	愛知淑徳大学大学院文化創造研究科紀要 第9号 ・木小説の出发点-「葬列」をめぐる問題 張済人著	愛知淑徳大学大学院文化創造研究科紀要編集委員会 Ⅱ 編	愛知淑徳大学大学院文化創造研究科	2022.3	タク910.268 /アイ /9	○
30	医療史跡探訪 解剖・感染症・福祉 改訂新版	諸澄 邦彦 Ⅱ 著	医療科学社	2024.1	タク490.21 /モロ /	○
31	岡井隆の忘れもの	岡井 隆 Ⅱ 著	書肆侃侃房	2022.8	タク911.04 /オカ /	○
32	小樽学 港町から地域を考える	醍醐 龍馬 Ⅱ 編著	小樽商科大学出版会 日本経済評論社(発売)	2023.3	タク291.17 /ダイ /	○
33	落ち穂ひろい	碓田 のぼる Ⅱ 著	あけび書房	2023.12	タク914.6 /ウス /	○
34	隠された日本古代史 存在の故郷を求めて 2	林 順治 Ⅱ 著	彩流社	2023.6	タク210.3 /ハヤ /2	○
35	歌壇 第38巻第6号 日本現代詩歌文学館記念講演会 私観 篠弘一為兼・・木・民衆詩 島田修三著	—	本阿弥書店	2024.6	タク910.268 /カタ /38-6	○
36	教科書に出てくる歌人・俳人事典	高野 ムツオ Ⅱ 編 西澤 美仁 Ⅱ 編 花部 英雄 Ⅱ 編	丸善出版	2022.12	タク911.102 /キヨ /	
37	藝文研究 第124号 “先覚性”与“実感”:論周作人对石川・木詩歌的接受 段奥曼著	慶應義塾大学藝文学会 Ⅱ 編集	慶應義塾大学藝文学会	2023.6	タク910.268 /ケイ /124	○
38	芸文ひろの 第15号 石川・木:・木と種市 酒井久男著	—	洋野町芸術文化協会	2022.3	タク910.268 /ケイ /15	○
39	公益財団法人ブルボン吉田記念財団 ドナルド・キーン・センター柏崎10年のあゆみ	[ドナルド キーン センター柏崎 Ⅱ 編集] ブルボン吉田記念財団 Ⅱ 編集	ブルボン吉田記念財団	2023.9	タク930.278 /ドナ /	○
40	虎嶽山龍谷寺	曹洞宗	[虎嶽山龍谷寺]	[2005]	タク188.85 /コカ /	○

No	資料名	編著者名等	出版者	出版年	請求記号	館外貸出
41	こじらせ文学史	堀江 宏樹 著	ABCアーク	2024.5	タク902.8 /ホリ /	○
42	ことば探偵金田一京助の秘密	郷原 宏 著	双葉社	2024.3	タク289.1 /キン /	○
43	ことばの力うたの心 吉本隆明短歌論集	吉本 隆明 著	幻戯書房	2022.7	タク911.162 /ヨシ /	○
44	詩の家 No.65 通巻143号 石川・木・木短歌の三行書き考-思想 詩の方法として- 藤田三郎著	—	詩の家	1977.3	タク910.268 /シノ /65	
45	視線 文芸誌 第11号 評論「時代閉塞の現状(強権、純粹自然主義の最後及び明日の考察)」を読む 近藤典彦著 「生活」の発見者・啄木〜「我を愛する歌」の中で見つめようとしたもの〜 水関清著	—	視線の会	2021.3	タク 910.268 /シセ /11	○
46	視線 文芸誌 第12号 ・木詩「事ありげな春の夕暮」新釈 近藤典彦著 俵万智と石川・木〜若山牧水という補助線を引いて考える〜 水関清著	—	視線の会	2022.4	タク910.268 /シセ /12	○
47	視線 文芸誌 第13号 ・木詩「飛行機」鑑賞 近藤典彦著	—	視線の会	2023.4	タク910.268 /シセ /13	○
48	視線 文芸誌 第14号 石川・木「はてしなき議論の後」の隠されたモチーフ-「創作」巻頭詩をめぐって- 近藤典彦著 石川・木の詩「家」論-〈西洋風のわが家〉と都市居住者- 柳澤有一郎著 ・木の長女・京子の短歌を読む〜遺愛女学校在学中から、結婚後二児の母となるまで〜 水関清著 石川・木と谷村新司〜・木の魅力を歌うということ〜 水関清著	—	視線の会	2024.4	タク910.268 /シセ /14	○
49	社会文学 第56号 特集東北・民主主義の源流 石川啄木・吉野作造・徳永直を中心に	『社会文学』編集委員会 編集	日本社会文学会 不二出版(発売)	2022.8	タク910.268 /シヤ /56	
50	春秋の花	大西 巨人 [著]	講談社	2023.7	タク910.4 /オオ /	○
51	小説を旅する 北海道	合田 一道 著 一道塾 著	柏艚舎 星雲社(発売)	2022.2	タク910.26 /ゴウ /	○
52	漱石『門』から世相史を読む	中西 昭雄 著	作品社	2024.7	タク913.6 /ナカ /	○
53	対談日本の文学 作家の肖像	中央公論新社 編	中央公論新社	2023.6	タク 910.26 /タイ /	○
54	太宰治自殺考	西脇 巽 著	北の街社	2021.1	タク910.268 /ニシ /	○
55	長英●啄木●賢治墨滴考 私のふるさと三偉人	奥州文庫 編集 改訂	奥州文庫	2023.5	タク728.21 /チヨ /	○
56	鉄道文学傑作選	関川 夏央 編 夏目漱石 [ほか著]	中央公論新社	2024.1	タク918.6 /テツ /	○
57	「天皇制」論の思想系譜	吉田 傑俊 著	文理閣	2024.4	タク313.61 /ヨシ /	○
58	トランヴェール 2023-8月号	ジェイアール東日本企画 企画・編集	東日本旅客鉄道	2023.8	タク291.2 /トラ /2023-8	○
59	逃げまくった文豪たち 嫌なことがあったら逃げたらいいよ	真山 知幸 著	実務教育出版	2023.7	タク902.8 /マヤ /	○

No	資料名	編著者名等	出版者	出版年	請求記号	館外貸出
60	日本史の有名人たちホントの評価	山本 博文 監修 造事務所 編著	三笠書房	2022.12	タク281.04 / ニホ /	○
61	眠れないほどおもしろいやばい文豪 こうして生まれたあの名作	板野 博行 著	三笠書房	2020.8	タク910.26 / イタ /	○
62	反戦川柳人鶴彬の獄死	佐高 信 著	集英社	2023.3	タク911.46 / サタ /	○
63	ふくしま碑紀行	植田 辰年 著	歴史春秋出版	2023.9	タク212.606 /ウエ /	
64	藤女子大学国文学雑誌 第108号 石川・木における〈安楽〉 関谷博著	—	藤女子大学日本 語・日本文学会	2023.6	タク910.268 /フジ /108	○
65	文学者による新教育論 トルストイ・タゴール・石川啄木・ 壺井栄	貴島 正秋 著	文芸社	2024.4	タク370.4 /キ ジ /	○
66	文豪きょうは何の日?	立東舎 編	立東舎 リットー ミュージック(発売)	2021.6	タク910.26 / ブン /	○
67	文豪の家 家を知れば文学が見えてくる	高橋 敏夫 監修 田 村 景子 監修	エクスナレッジ	2022.7	タク910.26 / ブン /	○
68	文豪の素顔 写真で見る人間相関図	高橋 敏夫 監修 田 村 景子 監修	エクスナレッジ	2022.8	タク910.26 / ブン /	○
69	文豪の風景 舞台を知れば、文学が鮮明に見えて くる	高橋 敏夫 監修 田 村 景子 監修	エクスナレッジ	2022.9	タク910.26 / ブン /	○
70	文豪たちの嘘つき本	彩図社文芸部 編	彩図社	2023.4	タク910.26 / ブン /	○
71	文豪たちの妙な旅 ミステリアンソロジー	山前 譲 編 徳田 秋 聲 [ほか著]	出書房新社	2023.4	タク913.68 / ブン /	○
72	文豪たちのヤバイ手紙	別冊宝島編集部 編	宝島社	2022.8	タク910.26 / ブン /	○
73	文豪・森鷗外 その生涯、その素顔 第121回企画展	群馬県立土屋文明記 念文学館 編集	群馬県立土屋文明 記念文学館	2023.1	タク910.268 /モリ /	
74	牧水・啄木・喜志子 近代の青春を読む	伊藤 一彦 著	ながらみ書房	2023.9	タク911.162 /イト /	○
75	民主文学 第685号(2022年10月号) 石川・木と「林中書」 碓田のぼる著	日本民主主義文学会 編集	日本民主主義文学 会	2022.1	タク910.268 /ミン /2022-10	○
76	明治三十年代漱石・露伴・その他 文学の制度化と日露戦争	関谷 博 著	翰林書房	2024.3	タク910.261 /セキ /	○
77	明治大学教養論集 通巻554号 ・木短歌とZARD/坂井泉水の歌詞の 考察 池田功著	池田 功 著	明治大学教養論集 刊行会	2021.9	タク910.268 /メイ /554	○
78	名著入門 日本近代文学50選	平田 オリザ 著	朝日新聞出版	2022.12	タク910.26 / ヒラ /	○
79	もりおか紺屋町番屋ものがたり	岩渕 公二 著	ジーベック	2024.7	タク212.2 /イ ワ /	○
80	盛岡文士劇、都へ行く 東京公演全記録2023	道又 力 編	盛岡文士劇東京公 演実行委員会	2023.8	タク775.6 /モ リ /	○
81	野草 第111号 田漢における石川・木受容-詩「はて しなき議論の後」をめぐる 応宜博 著	—	中国文芸研究会	2023.9	タク910.268 /ヤソ /111	○

No	資 料 名	編著者名等	出 版 者	出版年	請求記号	館外貸出
82	柳宗悦の視線革命 もう一つの日本近代美術史と民芸の 創造	西岡 文彦 〓 著	東京大学出版会	2023.12	タク750.21 / ニシ /	○
83	友愛の日本史 美しきプロマンス、力強きシスター フード	かみゆ歴史編集部 〓 著	淡交社	2023.3	タク281.04 / ユウ /	○
84	与謝野晶子の百首 光と影を含む多様な歌世界	松平 盟子 〓 著	ふらんす堂	2023.7	タク911.162 /マツ /	○
85	吉田類の愛する低山30 NHKにつぼん百低山	吉田 類 〓 著	NHK出版	2023.6	タク291.093 /ヨシ /	○
86	梁塵記	福地 順一 〓 著	鳥影社	2023.2	タク914.6 /フ ク /	○
87	歴史のダイヤグラム 鉄道に見る日本近現代史 [1号車]	原 武史 〓 著	朝日新聞出版	2021.9	タク686.21 / ハラ /	○
88	吾輩は英語がペラペラである ニッ ポンの偉人に学ぶ英語学習法	大澤 法子 〓 著 ジェームス M.バー ダマン 〓 監修	Gakken	2023.7	タク830.7 /オ オ /	○

*ここに掲載している雑誌は展示しておりませんので、
閲覧希望の方は3階郷土資料カウンターにお問い合わせ下さい。

啄木に関する雑誌

No	資料名	出版者	出版年	請求記号	館外貸出
1	石川啄木記念館だより 10号	盛岡市文化振興事業団石川啄木記念館	2023.6	KS/タ/イ3	
2	国際啄木学会盛岡支部会報 31・32号	国際啄木学会盛岡支部	2023.3~ 2024.3	KS/タ/コ6	一部可
3	国際啄木学会会報 41・42号	国際啄木学会	2023.3~ 2024.3	KS/タ/コ2	一部可

啄木に関する雑誌（一部掲載）

No	資料名	著者名等	出版者	出版年	請求記号	館外貸出
4	短歌 第69巻 第8号 通巻896号 啄木ごっこ(第46回)自殺願望と「煩悶青年」	松村 正直	角川文化振興財団	2022.8	S/911/タ 4/69-8	
5	短歌 第69巻 第9号 通巻897号 啄木ごっこ(第47回)菅原芳子への恋	松村 正直	角川文化振興財団	2022.9	S/911/タ 4/69-9	
6	短歌 第69巻 第10号 通巻898号 啄木ごっこ(第48回)蓋平館別荘から見える煙	松村 正直	角川文化振興財団	2022.10	S/911/タ 4/69-10	
7	短歌 第69巻 第11号 通巻899号 啄木ごっこ(第49回)明治四十一年秋と「明星」終刊	松村 正直	角川文化振興財団	2022.11	S/911/タ 4/69-11	
8	短歌 第69巻 第12号 通巻900号 啄木ごっこ(第50回)「鳥影」の新聞連載	松村 正直	角川文化振興財団	2022.12	S/911/タ 4/69-12	
9	短歌 第70巻 第1号 通巻901号 啄木ごっこ(第51回)「スバル」創刊	松村 正直	角川文化振興財団	2023.1	S/911/タ 4/70-1	
10	短歌 第70巻 第2号 通巻902号 啄木ごっこ(第52回)朝日新聞入社と佐藤北江	松村 正直	角川文化振興財団	2023.2	S/911/タ 4/70-2	
11	短歌 第70巻 第3号 通巻903号 啄木ごっこ(第53回)凌雲閣と塔下苑	松村 正直	角川文化振興財団	2023.3	S/911/タ 4/70-3	
12	短歌 第70巻 第4号 通巻904号 啄木ごっこ(第54回)私小説としての「ローマ字日記」	松村 正直	角川文化振興財団	2023.4	S/911/タ 4/70-4	
13	短歌 第70巻 第5号 通巻905号 啄木ごっこ(第55回)「へなぶり」と演技性	松村 正直	角川文化振興財団	2023.5	S/911/タ 4/70-5	
14	短歌 第70巻 第6号 通巻906号 啄木ごっこ(第56回)家族の上京と喜之床	松村 正直	角川文化振興財団	2023.6	S/911/タ 4/70-6	
15	短歌 第70巻 第7号 通巻907号 啄木ごっこ(第57回)伊藤博文暗殺	松村 正直	角川文化振興財団	2023.7	S/911/タ 4/70-7	
16	短歌 第70巻 第8号 通巻908号 啄木ごっこ(第58回)食ふべき詩	松村 正直	角川文化振興財団	2023.8	S/911/タ 4/70-8	
17	短歌 第70巻 第9号 通巻909号 啄木ごっこ(第59回)社会部長渋谷玄耳	松村 正直	角川文化振興財団	2023.9	S/911/タ 4/70-9	
18	短歌 第70巻 第10号 通巻910号 啄木ごっこ(第60回)朝日歌壇と投稿者たち	松村 正直	角川文化振興財団	2023.10	S/911/タ 4/70-10	
19	短歌 第70巻 第11号 通巻911号 啄木ごっこ(第61回)大逆事件	松村 正直	角川文化振興財団	2023.11	S/911/タ 4/70-11	
20	短歌 第70巻 第12号 通巻912号 啄木ごっこ(第62回)九月の夜の不平	松村 正直	角川文化振興財団	2023.12	S/911/タ 4/70-12	
21	短歌 第71巻 第1号 通巻913号 啄木ごっこ(第63回)長男の誕生と死	松村 正直	角川文化振興財団	2024.1	S/911/タ 4/71-1	

No	資 料 名	著者名等	出版者	出版年	請求記号	館外貸出
22	短歌 第71巻 第2号 通巻914号 啄木ごっこ(第64回)短歌滅亡論をめぐって	松村 正直	角川文化振興財団	2024.2	S/911/タ 4/71-2	
23	短歌 第71巻 第3号 通巻915号 啄木ごっこ(第65回)『一握の砂』刊行	松村 正直	角川文化振興財団	2024.3	S/911/タ 4/71-3	
24	短歌 第71巻 第4号 通巻916号 啄木ごっこ(第66回)泣く、感傷的、青春?	松村 正直	角川文化振興財団	2024.4	S/911/タ 4/71-4	
25	短歌 第71巻 第5号 通巻917号 啄木ごっこ(第67回)編集者・歌人西村陽吉	松村 正直	角川文化振興財団	2024.5	S/911/タ 4/71-5	
26	短歌 第71巻 第6号 通巻918号 啄木ごっこ(第68回)推敲術あれこれ	松村 正直	角川文化振興財団	2024.6	S/911/タ 4/71-6	
27	短歌 第71巻 第7号 通巻919号 啄木ごっこ(第69回)人称と視点	松村 正直	角川文化振興財団	2024.7	S/911/タ 4/71-7	
28	民主盛岡文学 第66号 2022. 5 特集「石川啄木と私たち」	—	日本民主主義文学会盛岡支部	2022. 5	KS90/㊦3	○
29	民主盛岡文学 第67号 2022. 11 特集「続・石川啄木と私たち」	—	日本民主主義文学会盛岡支部	2022. 5	KS90/㊦3	○

■ 啄木関係新聞記事索引(岩手日報) ■

令和4年8月～令和6年7月までに「岩手日報」に掲載された関係記事を収録しています。

記 事	年 月 日 ページ
鵬外宛て 啄木らの書簡発見 著名人から400通	2022.08.06 28
★新刊寸評★ 歌について 倉橋 健一著	2022.08.28 9
★近景遠景★ 文京区に縁 本県文化人 深沢紅子／石川啄木／宮沢賢治	2022.09.10 11
★地域スポット★ ◆江南義塾盛岡高が130周年式典	2022.09.19 18
盛岡文士劇 12月地元、来年東京公演 金田一秀穂さんら意気込み 「じっちゃんの名にかけて頑張ります」	2022.10.06 22
★風土計★ 2022・10・7	2022.10.07 1
★風土計★ 2022・10・9	2022.10.09 1
啄木思想 近代との関わり 国際学会 宮城で秋の大会 多様な観点から迫る 盛岡・啄木記念館森館長 東北作家への影響講演	2022.10.28 13
演劇から見る啄木・賢治論 平田オリザさん講演会	2022.10.29 13
子孫ら紡ぐ 啄木物語 来月3、4日 盛岡文士劇 東京公演見据え一丸	2022.11.26 23
一丸 届けるぬくもり 盛岡文士劇開幕、きょうまで	2022.12.04 20
★風土計★ 2022・12・9	2022.12.09 1
教科書の中の啄木たどる 盛岡・渋民の記念館で企画展	2023.01.05 11
岩手歌壇「父」の肖像 花巻で小田島孤舟展 萬、啄木と長く交友	2023.01.13 11
■盛岡 啄木記念館と歴史民俗資料館複合施設 開館遅れる可能性	2023.02.15 15
盛岡文士劇 今年は12月2、3日公演 東京公演来月15日発売	2023.02.15 18
啄木記念館 歩みたどる 盛岡、休館前に収蔵資料展	2023.04.01 11
■盛岡 啄木しのび平和願う 法要4年ぶり通常開催	2023.04.15 18
啄木の縁結ぶ東京公演 人生描く盛岡文士劇・来月文京区で 没した地 子孫ら出演 6年ぶり“上京”へ士気	2023.04.21 20
6年ぶりの都 晴れ舞台 盛岡文士劇が東京公演 啄木終焉の地で物語	2023.05.21 24
■盛岡 渋民の複合施設 開館25年に 資材不足で部品納入遅れ	2023.06.21 17
歌に見る啄木の苦楽 東京 ロバート・キャンベルさん講座	2023.07.15 16
★新刊寸評★ 啄木と節子 まるわかり年譜 大室 精一編著	2023.09.24 9
★本紙記者が行く 駅からぶらり旅★(108) IGR・渋民駅 歌人啄木に思いはせ	2023.09.30 22
呉服の亀半 歴史に幕へ 創業120年 石川啄木と縁 盛岡 伝統衣装再生に貢献 着物離れ、コロナ禍で決断	2023.11.28 21
★書いた、思った、考えた★ 伊藤 一彦さん 牧水・啄木・喜志子 時代への危機感 今も	2023.12.03 9
啄木の影響力 語り合う 国際学会 東京で秋の大会 周囲、後世との接点考察	2023.12.14 15
研究最前線 展望は 盛岡・23日月例会300回記念講演 国際啄木学会	2023.12.14 15
啄木父直筆とみられる短冊 国際学会盛岡支部に寄贈 春の自然見つめる歌	2023.12.24 24
啄木研究 今後も分野超え 国際学会盛岡支部月例会300回記念講演	2024.01.10 11
★郷土の本棚★ 石川啄木と義父堀合忠操 小林 芳弘著 客観的人物評価訴え	2024.01.28 11
★学芸余聞★	2024.03.30 11
歌壇に種 にじむ信念 詩歌文学館前館長 篠弘さん追悼展 北上 短歌史研究や作品回顧	2024.04.03 10
啄木しのび古里思う 盛岡で法要	2024.04.14 3
★郷土の本棚★ 小説 啄木と牧水 覚えず君が家に到る 富永 虔一郎著 史実の空白 補う想像	2024.05.26 7
盛岡・渋民 来月1日 「啄木祭」 音の世界楽しんで 桑島法子さん(金ヶ崎出身)出演	2024.05.30 14
■盛岡 啄木の世界観を表現 小中学生が演奏、群読劇	2024.06.04 19
■盛岡 山々や一握の砂イメージ 道の駅もりおか渋民口ゴ	2024.06.05 14
啄木 晶子 浮かぶ共通項 国際学会・堺で大会 存在の現代的意義共有	2024.06.13 11
啄木という「人」探る 東京で講座 西脇巽さん(生協さくら病院名誉院長)が講演	2024.07.12 11